

1. 件名：日本原子力発電株式会社敦賀発電所、東海第二発電所及び東海発電所の原子力事業者防災業務計画の修正の検討について

2. 日時：令和4年3月22日 13:30～14:35

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、蔦澤防災専門職、宮地防災専門官、和田専門職

日本原子力発電株式会社

発電管理室 警備・防災グループ課長他5名

5. 要旨

日本原子力発電株式会社から、同社敦賀発電所、東海第二発電所及び東海発電所の原子力事業者防災業務計画の修正として、主に以下を検討しているとの説明があった（資料1）。

○敦賀発電所

- ・1号機廃止措置を踏まえた反映（燃料（軽油）数量の見直し）
- ・その他、記載の適正化 など

○東海第二発電所

- ・東海第二発電所 安全性向上対策工事の進捗に伴う気象観測装置の一部移設
- ・ERSS伝送項目の見直し
- ・前回届出以降提出した読み替え表の反映
- ・その他、記載の適正化 など

○東海発電所

- ・東海第二発電所 安全性向上対策工事の進捗に伴う気象観測装置の一部移設
- ・その他、記載の適正化 など

原子力規制庁から、敦賀発電所における燃料（軽油）数量の見直しについて必要量の考え方を確認したところ、日本原子力発電株式会社から、後日考え方について説明したい旨回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 2022年 原子力事業者防災業務計画修正に係る主な修正点